

## レーザー顕微鏡光源およびカメラ変更のお知らせ

### お知らせ

顕微鏡の構成部品の生産中止に伴い、下記の通り仕様を変更します。

- ・ハロゲン光源部品の生産中止に伴い、ハロゲン光源から LED 光源に変更
- ・カメラ内部の CCD 素子の生産中止に伴い、アナログカメラからデジタルカメラに変更

※既存機と共通のアライメントデータをご使用になる場合、画像認識の差異が発生する可能性があります。ご使用前に、必ず実際のワークでアライメント動作を確認してください。アライメントがとれない場合は、再度ティーチを実施してください。

### 変更対象部品と切り替え時期

対象機種	変更対象部品	切り替え時期
DFL7160	斜光照明の光源	2020年9月1日以降出荷分から順次切り替え 
	落射照明の光源	
	カメラ	2020年9月1日以降出荷分から順次切り替え 
DFL7161*	斜光照明の光源	2020年9月1日以降出荷分から順次切り替え 
	カメラ	2020年6月1日以降出荷分から順次切り替え 

\* DFL7161 の落射照明の光源は、従来から LED 光源のため変更はありません。

### メンテナンス部品の取扱い

すでに出荷された装置のメンテナンス部品の取扱いは、以下のとおりとさせていただきます。

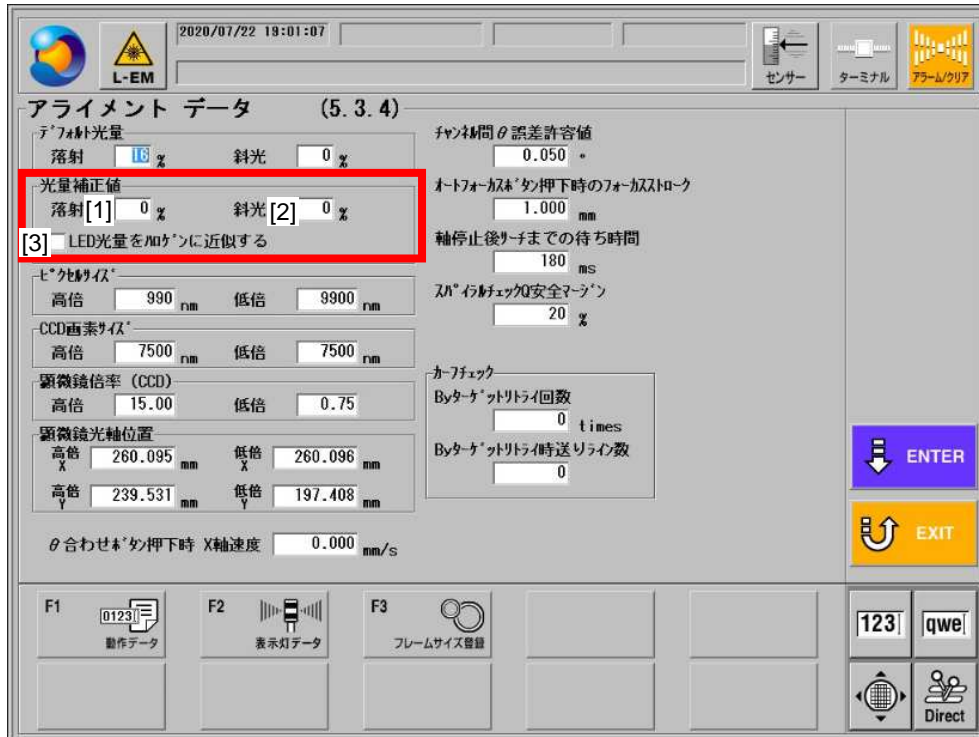
メンテナンス部品については、弊社営業担当またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。

部品	DISCO Part No.	取扱い
ハロゲンランプ (単体)	DEALMEB5001-*	継続して販売
光源ボックス	DEBDHFS5004-*	生産中止 ・メンテナンス部品としては、2020年9月1日以降も在庫分に限り販売
カメラボード	DAPB1170-01-*	生産中止
アライメントカメラ	DBAXCES3001-*	・メンテナンス部品としては、2020年6月1日以降も在庫分に限り販売



## 『光量補正值』の追加機能

顕微鏡光源をハロゲン光源から LED 光源への切り替えに伴い、アライメントデータ画面 [5.3.4] の『光量補正值』の設定を変更しました。



項目	内容
[1][2]	<p>落射照明、および斜光照明の光量の補正值を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各光量が設定した補正值分、明るく、または暗くなります。(図 1 参照)</li> </ul>
[3]	<p>LED 光量をハロゲン光源（新品）使用時の光量に合わせます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>光量の傾きと補正值を調整します。(図 1 参照)</li> <li>データ変更後は、実際のワークでアライメント動作を確認してください。</li> </ul>
	<p><input checked="" type="checkbox"/> LED 光量をハロゲン光源時の光量に合わせます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本項目が設定されている場合、[1][2]項で設定した光量補正值の設定は無効になります。</li> </ul>
	<p><input type="checkbox"/> LED 光量を[1][2]項で設定した光量補正值の設定で補正します。</p>

## 『光量補正值』の追加機能（つづき）

光量補正を有効にしたときの概念図を以下に示します。

ハロゲン光源での光量変化に対し、LED 光源では傾きが浅く、また、光量が暗くなります。光量補正值に正の値を設定した場合、光量が指定した補正值分明るくなります。（図の[1][2]のように変化します。）

『LED 光量をハロゲンに近似する』のチェックボックスを有効にした場合は、図の[3]のように傾きが補正され、また、光量もハロゲン光源使用時の光量に近似されます。

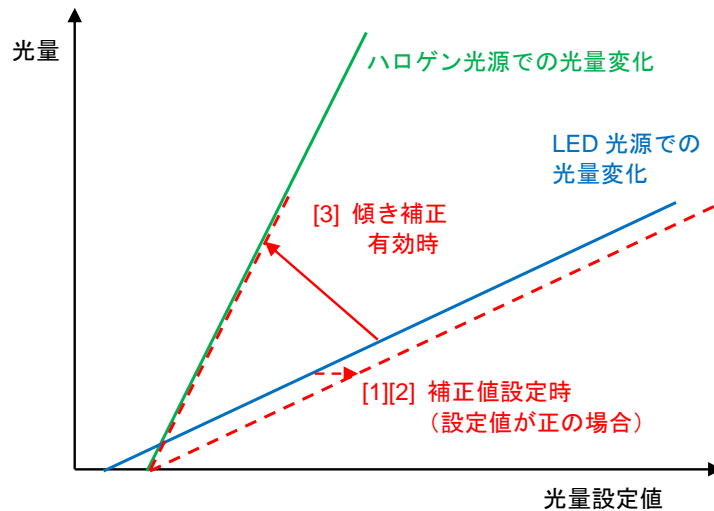


図1 ハロゲンおよびLEDの光量の差異概念図

データ変更後は、実際のワークでアライメント動作を確認してください。アライメントがとれない場合は、再度ティーチを実施してください。

## お問い合わせ

本件についてのお問い合わせ、およびお客様のデバイスに応じた光量の調整方法については、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。